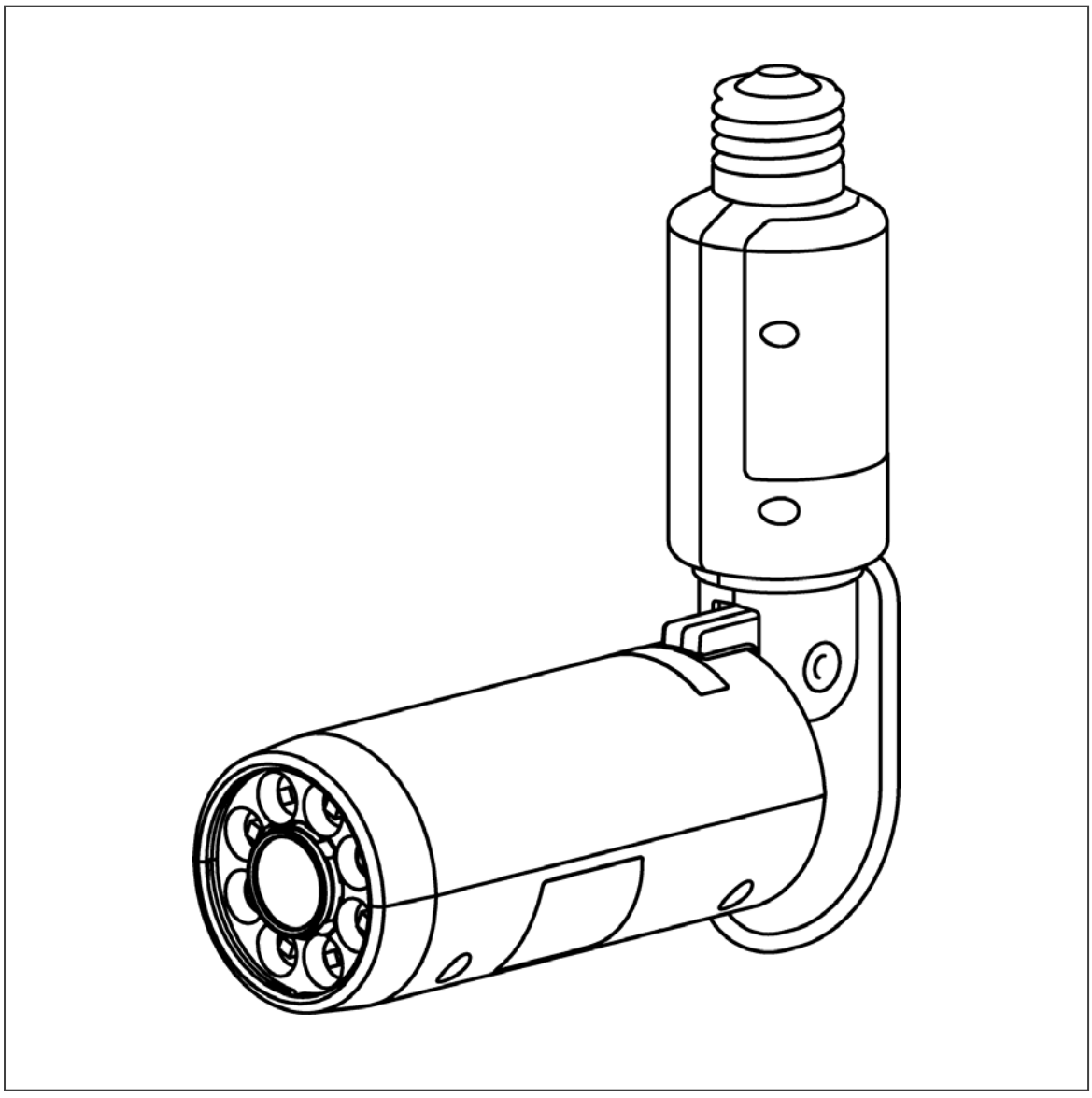
PlugInCam

PIC-718-LD / PIC-718-IR

ユーザーマニュアル



Android 版 Rev.1.2

株式会社ダブリュー・ビィ・ジャパン

目次

A. はじめに 1

■お買い上げ品のご確認 1

■安全にお使いいただくために 2

■無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意 5

■電波に関するお願い 5

■使用上のご注意 6

■ご利用イメージ 7

■製品の特徴 8

B. 各部の名称と機能 9

■動作ランプ仕様 10

■microSD カード（別売品）の取り付け 11

■microSD カードに録画されたファイルの再生方法 11

C. 設置方法 12

1. プラグインカムの取り付け方法 12

2. プラグインカムに電源を入れる 13

3. 専用アプリのインストール 15

4. アンドロイド端末と Wi-Fi ルーターの接続 16

5. プラグインカムと Wi-Fi ルーターの接続 16

■クイックセットアップで接続の場合 16

■ルーターモードで接続の場合 20

■WPS モードで接続の場合 25

D. アプリの使い方 29

■カメラリスト 29

ライブ映像 30

ポップアップメニュー 32

カメラ設定 32
カメラのインポート 33
カメラのセットアップ 36
■WiFi セットアップ 37
■フォトリスト 38
■設定 39
カメラ情報 40
WiFi 設定 41
通知設定 42
メール通知 43
イベント発生時に受信するメールについて 44
警告通知 45
ライブ映像設定 46
画質設定 46
LED 設定 47
SD カード録画設定 48
SD カードのビデオ再生 50
ログインパスワード管理 51
日付と時刻 52
■アプリ情報 53
カラー設定 53
E. 故障かな？と思ったら 54
F. カメラのファームウエア更新 56
G. 仕様 57

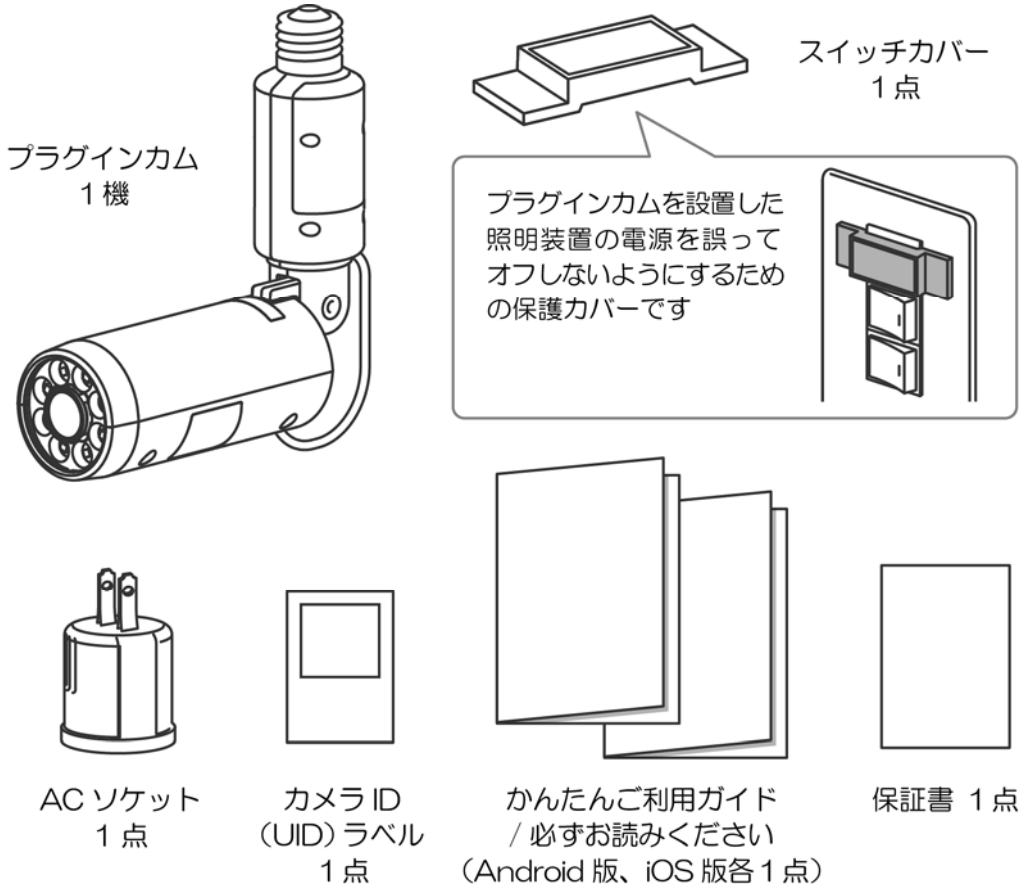
A. はじめに

この度は、プラグインカムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、このユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全にお使いいただくために」は、製品をご使用する前に良くお読みください。

・「PlugInCam」「プラグインカム」は株式会社ダブリュー・ビィ・ジャパンの登録商標です。
・「Google Play ™」および「Google Play」ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
・「Android」は Google Inc.の商標または商標登録です。

■お買い上げ品のご確認

お買い上げ品には、プラグインカム（PIC-718-IR または PIC-718-LD）と付属品が同梱されています。
次のものが全て揃っていることを確認ください。



※ご注意
製品パッケージには、アンドロイド端末、iOS 端末、Wi-Fi 無線ルーターは含まれませんのでご注意ください。

■安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この内容をよくお読みのうえ製品を安全にお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害と財産の損害を未然に防止するためのものです。
本文中の表示と図記号の意味は次のようになっています。内容を良く理解していただいてから本文をお読みください。

危　険	この表示の注意事項を守らないと人が死亡または重傷を負う危険が生じます
警　告	この表示の注意事項を守らないと人が死亡または重傷を負うことがあります
注　意	この表示の注意事項を守らないとけがをしたり物品に損害を与えたりすることがあります

危　険

●本製品を修理分解しないこと

火災や感電、やけど、故障の原因になります。

警　告

●雷が鳴り出したら本製品に触れない

感電の原因になります。

●本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しない

水や洗剤などが本製品にかかると火災や感電の原因になります。

●煙が出たりへんな臭いがしたらすぐに使用を中止する

本製品が接続されている主電源スイッチを切るか、電球ソケットから本製品を抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

●本製品を落としたことなどが原因で破損したままの状態で使用しない

本製品に故障や異常がある場合は必ず電球ソケットから抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

●ペースメーカ等の医療・科学・産業機器の近くで使用しない

電波によりペースメーカ等に影響を与える恐れがあります。

●本製品の上に液体の入ったものを置かない

水がかかると火災・感電の原因となります。

●本製品を火中に投入しない

破裂による火災やけがの原因になります。

●本製品が入っていた袋をかぶったり、小さな部品を飲み込んだりしない

窒息の原因となります。小さなお子様のいるご家庭では特にご注意ください。

●本製品を紙や布などで覆ったり、加熱したり、燃えやすいものを近づけない

火災や感電や故障の原因になります。

●本製品のケーブル部分をねじったり、引っ張ったりしない

火災や感電や故障の原因になります。

●上下左右の回転機構部を無理に回転させたりしない

火災や感電や故障の原因になります。

●電源は、AC100V (50/60Hz) 以外を使用しない

火災や感電の原因になるため、次のような器具には使用できません

１．調光（明るさの調整ができる）機能が付いた器具（段階調光器具も含む）

２．誘導灯・非常用照明器具・水銀ランプ・ナトリウムランプ・メタルハライドランプなどの HID ランプ器具

３．白熱電球専用の人感センサー付き器具など（直流電源のもの）

●雷雨の時や旅行などで長期間使用しない時は本製品の電源を切る

火災の原因になります。

注　意

●本製品の電源プラグは電球ソケットの奥まで確実に差し込む（時計方向にねじ込む）

落下して人がけがをしたり、故障の原因になります。

●本製品をぐらついた台の上などの不安定なところに設置しない

落下して人がけがをしたり、故障の原因になります。

●照明スタンドなどに取り付けるときはスタンドをしっかりと固定する

落下して人がけがをしたり、故障の原因になります。

●本製品を次のような場所に設置しない

火災・感電の原因になります。

１．湿気やほこりの多い場所

２．調理台のそばなど油煙があたるような場所

３．暖房器具の近く、直射日光のあたる場所など本機が高温になる場所

●お手入れについて

お手入れの時は、AC100V 側の電源スイッチを切ってから、本製品を外してください。

本製品を外したあとで、電球ソケットに手を触れないでください。

火災・感電の原因となることがあります。

■無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

お客様のプライバシー保護に関する重要な事項です。

本製品は、電波を利用して無線ルーター（無線アクセスポイント）と接続しています。電波の届く範囲であれば場所を選ばず接続することができるという利点がありますが、その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を超えて全ての場所に届いてしまうため、セキュリティに関する設定をしっかり行わないと、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意のある第三者が電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に浸入される

悪意のある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークにアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物に成りすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、セキュリティ対策を実施することで、上記の問題が発生する可能性は極めて少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の上記の問題を、充分に理解したうえで、お客様自身の判断と責任において、本製品のパスワード設定などのセキュリティ対策を実施していただくことをお奨めいたします。

また、本製品をより安全に使っていただくために、パスワードを定期的に変更して使っていただくことをお奨めいたします。

●セキュリティ対策をしないで、問題が発生した場合には、当社はこれにより生じた損害に対する責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■電波に関するお願い

本製品は、電波法の技術基準適合証明を受けて公共の電波帯域を使用していますが、ご使用にあたっては下記の点をご了承ください。

●本製品は、2.4GHz 帯の電波を使用しています。以下の機器は同一周波数帯を使用していますので近くでのご使用は避けてください。

1．　電子レンジなどの産業、科学、医療機器

2．　工場の生産ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を有する無線局）

3．　本製品と同じ無線 LAN 機器

上記の機器の傍では、電波干渉により映像が停止したり、音声が途切れたり、聞き取りにくい場合があります。

また、本製品が同一周波数帯を使用する他の機器の性能や動作に影響を与える場合がありますのでご注意ください。

●通信可能距離は、最適な条件で約 30m です。通信距離や通信速度は、建物の構造や設置環境により大きく変動いたします。部屋の壁に鉄筋や金属、コンクリートなどが使用されていると通信できない場合がありますので設置する場所などに充分ご注意ください。

●通信環境やスマートフォンやタブレットの性能によりコマ送りのような映像に見える場合は解像度を下げてご使用ください。音声も途切れたりすることがありますが故障ではありません。

●無線ルーターの通信範囲外で本製品の映像を見るためにはインターネットの接続環境が必要です。

●複数の無線ルーターが存在している環境ではご利用いただけない場合があります。

●セキュリティ向上のために、本製品の初期設定時に必ずパスワードを変更してください。

■使用上のご注意

●本製品は防滴・防水仕様ではありませんので屋外で使用することはできません。

●本製品の電源を入れなおす場合は、電源を切り 5 秒以上待ってから電源を入れてください。

●録画について

・本製品を使用する前に、試し録画をして正常に録画されることを確認してください。
・本製品を使用中に万一故障や不具合により録画されなかった場合、録画内容の保証はできません。
・本製品の録画中に停電などが発生した場合、録画された内容が消去されてしまう場合があります。
・microSD カードの重要データについては、必ず定期的にバックアップを行ってください。保存データの破損や消去に関して弊社は一切責任を負いかねます。

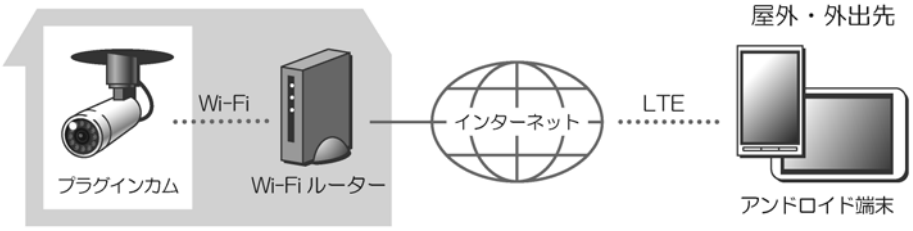
●本製品の白色 LED ランプは、点灯時に直接見ると目に支障が生じる場合があるのでご注意ください。

●本製品の LED ランプを長時間点灯させると、ケースが熱く感じる場合がありますが、故障ではありません。

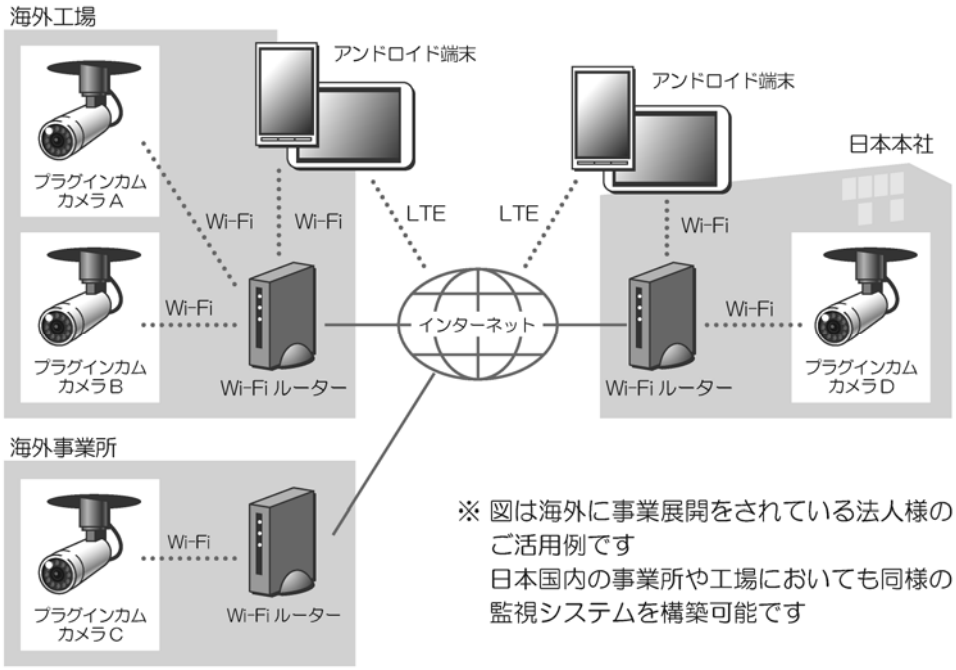
■ご利用イメージ

ご家庭や会社内などに設置したプラグインカムとスマートフォンやタブレットなどのアンドロイド端末を Wi-Fi ルーターとインターネットで接続して、いつでもどこでも映像や音声を確認できるライブカメラシステムです。家庭用の照明ソケットがあれば、どこでも設置できます。難しいネットワーク設定が必要ないので初心者でも安心してご利用できます。

システム例 1　ご家庭内にプラグインカムを設置する場合



システム例 2　会社や工場にプラグインカムを場合



■製品の特徴

１．遠隔監視

Wi-Fi 通信機器（無線ルーター）とインターネット環境があれば、お手持ちのスマートフォンやタブレットに接続して、世界中、いつでもどこでも映像や音声を確認できるネットワークカメラを実現します。

２．簡単設置

家庭用の電球ソケットがあれば簡単に取り付けできます。

３．簡単移設

配線工事がないので、家庭用の電球ソケットがあるところならどこにでも簡単に移設できます。

４．パンチルト機構

カメラの方向は、プラグインカム独自のパンチルト機構を採用。照明用ソケットに取り付けたあとでも、上下左右、簡単に方向が変えられます。

５．デイナイト機能

暗闇でも映ります。赤外線 LED タイプと白色 LED タイプがあります。

６．録画機能

映像は、高圧縮 H.264 ですから、microSD カードに映像を長時間記録できます。

７．モーション検知機能

画面に変化があった時に Email で静止画像（jpeg）とともに報知します。

８．音検知機能

異常な音を検知した時に Email で通知します。

９．内蔵マイクとスピーカ

内蔵のマイクでカメラ周辺の音をモニタ（カメラから送話）します。
内蔵スピーカを使用してスマートフォンやタブレットから話しかけることができます。

１０．同時接続

1 台のプラグインカムに 4 ユーザーまで同時に接続できます。

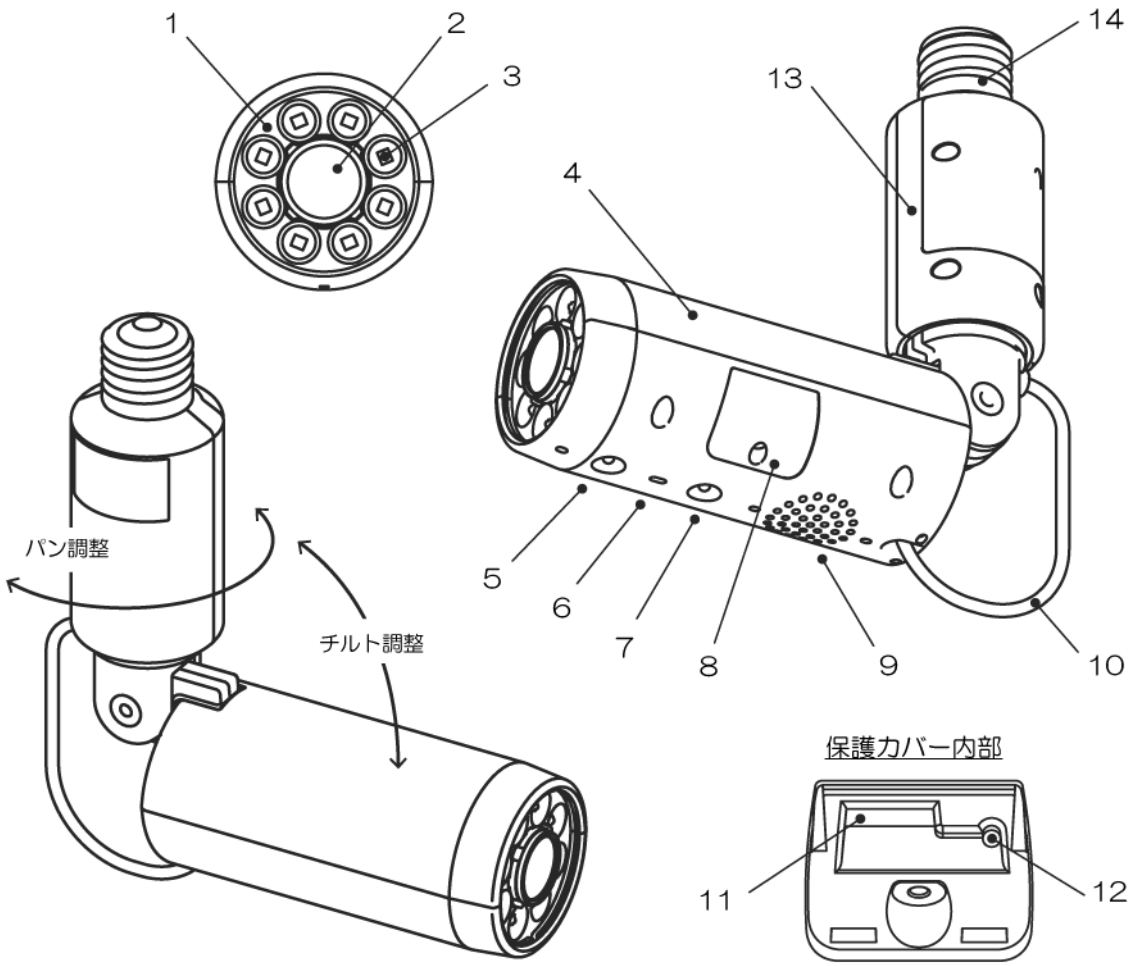
１１．映像反転機能

アンドロイド端末からの操作で映像を上下反転できます。

１２．スナップショット機能

アンドロイド端末側で静止画像を記録できます（アンドロイド端末に保存されます）。

B. 各部の名称と機能



① LED ランプカバー …… 衝撃に強いポリカーボネートを使用しています

② カメラレンズ …… 対角 130°の広角レンズを使用しています

③ LED ランプ …… 白色 LED または赤外線 LED を 8 個搭載して前方 5m まで照射します

④ カメラユニット …… ケース：ABS 樹脂　色調：シルバー

⑤ 照度センサー …… 周囲の明るさを検知して LED ランプ③を点灯させます

⑥ マイクロフォン …… 周囲の音を集めてアンドロイド端末に送ります

⑦ 動作ランプ …… 緑と赤の 2 色 LED でカメラの動作状態を 3 色（緑、赤、橙）表示します

⑧ 保護カバー …… microSD カードスロットとペアリングスイッチを内蔵します

⑨ スピーカ …… 1W のスピーカを内蔵し、大きな音声で報知（威嚇）できます

⑩ DC 出力ケーブル …… 色調：黒

⑪ microSD カードスロット　microSD カードの印刷面を下にして挿入します

⑫ ペアリングスイッチ …… アンドロイド端末とペアリングする場合に先端の細いもので押してください

⑬ 電源ユニット …… ケース：ABS 樹脂　色調：黒　AC アダプタ内蔵（AC100V を DC5V に変換）

⑭ 電源プラグ …… 口金径 E26　電球ソケットに時計方向に廻して取り付けます

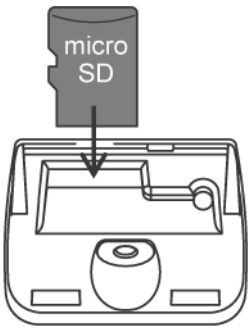
■動作ランプ仕様

動作ランプの表示	プラグインカムの状態
緑点灯 →赤点滅 	カメラ起動中
緑の点滅 	WiFi ルーターの検索中 6 分、12 分経過するとピーと 7 回音が鳴ります 18 分経過するとカメラが自動で再起動します
緑と赤の 交互点滅 	WiFi セットアップをルーターモードで設定中
緑の早い点滅 	WiFi セットアップを WPS モードで設定中
赤の早い点滅 	WPS モードで WiFi ルーターが見つからなかった時 5 分、10 分経過するとピーと 7 回音が鳴ります 15 分経過すると WPS モードに入る前の状態へ戻ります
オレンジの点灯 	電源オン（正常動作） WiFi ルーターと接続中
消灯 	電源オフ

■microSD カード（別売品）の取り付け

・本体の取り付けを行う前に、製品本体の側面の保護カバー⑧を開けて microSD カードスロット⑪に microSD カードを（microSD カードの印刷面を下にして）セットします。

・カチッと音がするまで、しっかりと奥まで差し込んでください。



・microSD カードはノンブランド品を使用しないでください。また、転送速度 CLASS4 以上をご使用ください。

・microSD カードは、本体との相性がありますので、販売店で動作確認済みの推奨品を購入することをお奨めします。

・microSD カードを入れなかった場合や認識できなかった場合には、アンドロイド端末の SD カードの録画設定画面に、「microSD カードなし」と表示されます。

■microSD カードに録画されたファイルの再生方法

●microSD カードに録画されたファイルは、お手持ちのパソコンまたはアンドロイド端末で再生できます。

※ご注意

録画されたファイルについて

microSD カード内のルートに record フォルダが作成されます。

record フォルダ内に、VID_○○△△□□_●●▲▲■■.avi という形式で作成されます。

○○△△□□　**作成した年月日です（例　2014 年 8 月 1 日なら 140801）**

●●▲▲■■　作成した時刻です（例　午後 1 時 35 分 7 秒なら 133507）

●パソコンで再生の場合

・microSD カードを取り外し、パソコンにセットします。microSD カードをパソコンにセットするには、SD カードアダプタ（microSD カードを SD カードに変換するアダプタ）や USB 変換アダプタ（microSD カードを USB に変換するアダプタ）などが必要になる場合がございますのでご注意ください。

・ファイルフォーマットは、AVI 形式を使用しています。通常は、Windows Media Player で再生可能ですが再生できない場合は、Pot Player などで再生できますので、下記よりダウンロードしていただくことを推奨いたします。

http://potplayer.softonic.jp/

●アンドロイド端末で再生の場合

・microSD カードを取り外し、アンドロイド端末にセットします。またはパソコンにセットしてパソコンから USB 経由でアンドロイド端末へコピーしてください。

・アンドロイド端末にインストールされている動画プレイヤーで再生可能ですが、再生できない場合は、「Google Play Store」から「VLC for Android」などのアプリをダウンロードしてご利用ください。

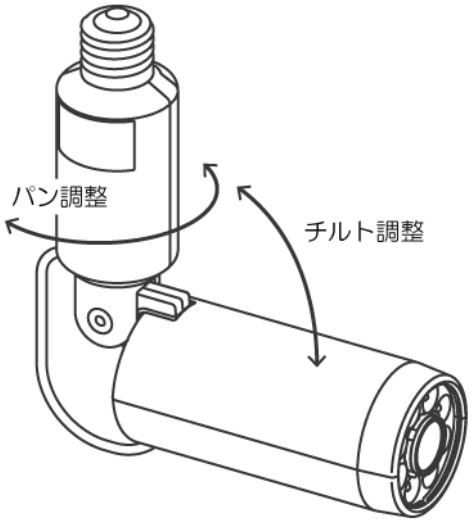
C. 設置方法

プラグインカムは、配線工事が不要で、シーリングライトや電球スタンドなどの電球ソケットを利用して取り付けるだけですぐに使用できます。以下に、設置方法を説明します。

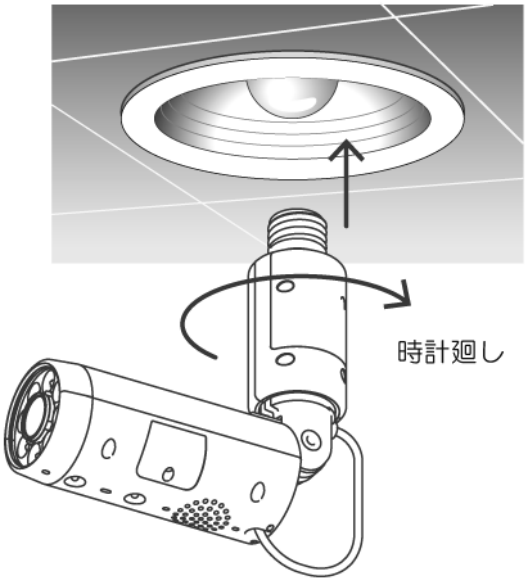
1 プラグインカムの取り付け方法

●プラグインカムの初期設定は、事前に後述する「仮設置」で終了させておきます。

●プラグインカムのチルト（上下方向）部を調整して、カメラユニットと電源ユニットが鉛直になるように回転させます。



●カメラ部を握り、電球ソケットにプラグ部分を差し込み、時計方向に廻します。



●プラグ部分が根元まで差し込まれたら、チルト（上下方向）部を回転させて監視する高さを合わせます。

●次に、パン部（左右方向）を回転させて監視方向に合わせます。

●方向が合ったら、AC100V の電源をオンにします。

- ✓ 動作ランプが緑で点灯します（約 15 秒間）
- ✓ 「ピピピピッ」と音が鳴り、動作ランプが赤で点滅します（約 15 秒間）
- ✓ 動作ランプが緑で点滅します（約 30 秒間）
- ✓ 「ピピピピッ」と音が鳴り、動作ランプがオレンジで点灯します（正常動作）

ご注意：

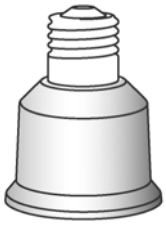
1．製品本体の取り付け時には、必ず電球ソケットの AC100V 電源をオフにして作業を行ってください（感電の原因）
2．電球ソケットの内部に触らないでください（感電の原因）
3．製品本体をソケット（口金 E26）に確実に取り付けてください（落下の原因）
4．感電や火災や落下を防止するために、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください

【変換プラグ】

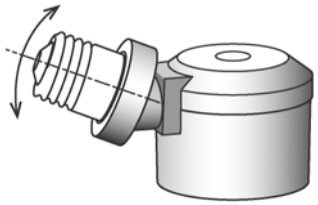
プラグインカム電源プラグは E26 口金の電球ソケットに対応しています。

E17 等の口金のソケットを利用する場合は下記のような市販の変換プラグをご使用ください。

（変換プラグは PSE 認定品をご使用ください）



E17 -> E26 変換

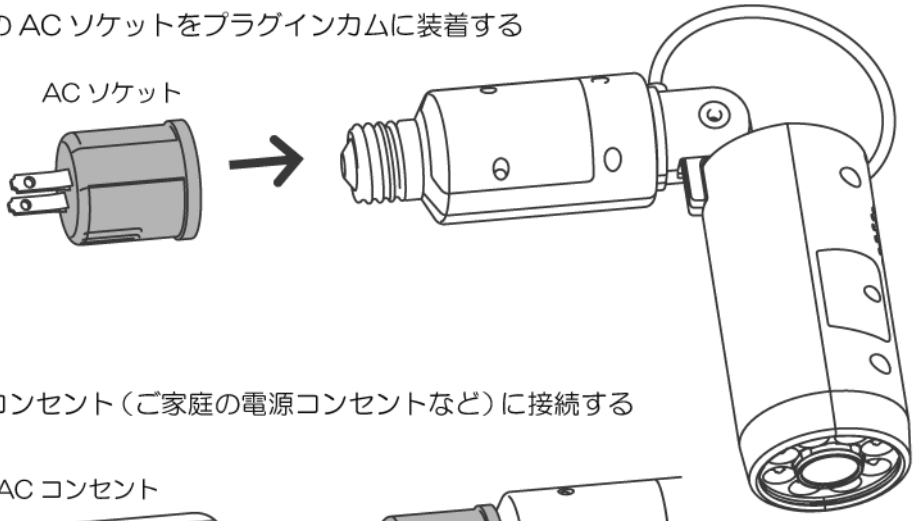


E17 -> E26 変換 可動タイプ

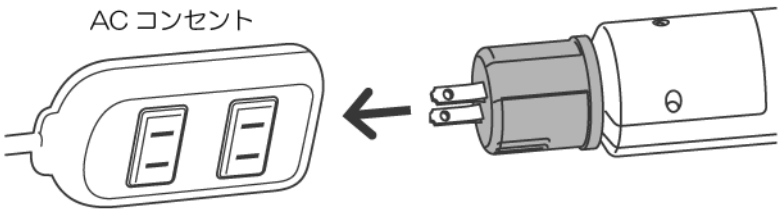
2 プラグインカムに電源を入れる

ペアリングなどの作業が発生する場合がありますので、目的の場所に設置する前に、仮設置で接続することをお奨めいたします。以下の手順にしたがってプラグインカムに AC100V 電源を入れてください。

① 付属の AC ソケットをプラグインカムに装着する

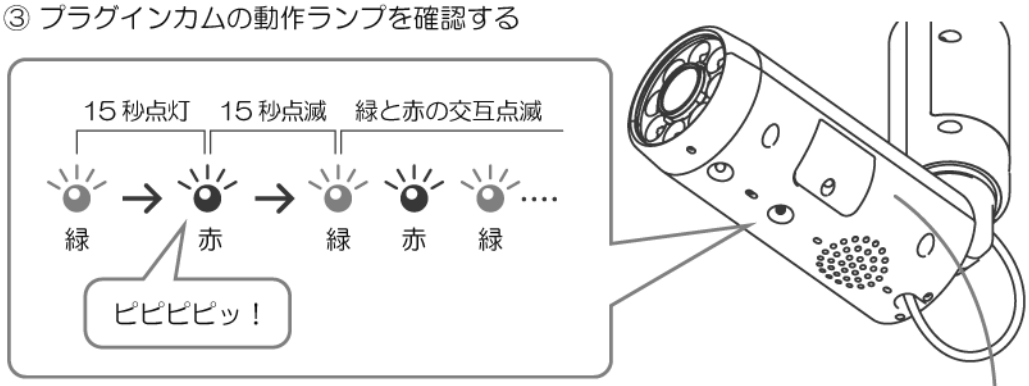


② AC コンセント（ご家庭の電源コンセントなど）に接続する

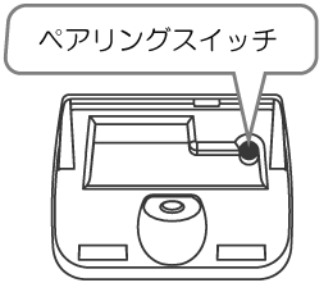


Note： プラグインカムに電源が入ります

③ プラグインカムの動作ランプを確認する



④ 動作ランプが緑と赤に交互点滅したら動作正常
AC ソケットを取り外し、目的の場所にプラグインカムを設置する



《動作ランプが緑と赤に交互点滅しない場合》

一旦 AC コンセントを抜き、５秒間待ってから再接続するか、プラグインカム側面のペアリングスイッチを５秒間長押ししてください

ご注意：

１．プラグインカムの故障の原因となりますので、必ず、付属の AC ソケットをご使用ください。

２．感電を防止するために、付属の AC ソケットを本体のプラグに取り付けてから、AC コンセントに差し込んでください。

3 専用アプリのインストール

プラグインカムを動作させるには、アンドロイド端末に専用アプリをインストールする必要があります。
下記の手順でインストールしてください。

1．アンドロイド端末の「GooglePlay ストア」から ”PlugInCam”アプリを検索してインストールしてください。
2．インストールが完了すると、ホーム画面上に“PlugInCam”アプリのアイコン が表示されますので
アイコンをタップしてアプリを起動してください。もし、ホーム画面上にアイコンが表示されない場合は
アプリ一覧から下図の“PlugInCam”アプリのアイコンを探してください。
3．“PlugInCam”アプリのメイン画面には、次の 4 つのタブがあります。詳細は D.アプリの使い方（後述）を
参照ください。

(1) **カメラリスト**

登録されているプラグインカム（以後カメラと記載する場合があります）のリストが表示されます。

(2) **WiFi セットアップ**

カメラをセットアップする時にタップします。

(3) **フォトリスト**

アンドロイド端末側で撮影（スナップショット）した静止画のリストを表示します。

(4) **設定**

カメラの設定と microSD カードに保存されているビデオのリモート再生を行います。
カメラの設定画面を開くには、管理者名と管理者パスワードが必要です。

※ご注意
スマートフォンやタブレットの Android OS は ver4.0 以降に対応しています。

4 アンドロイド端末と Wi-Fi ルーターの接続

アンドロイド端末と Wi-Fi ルーターを下記の手順で接続します。

1．アンドロイド端末の［設定］-［無線とネットワーク］-［Wi-Fi］をタップしてください。
［Wi-Fi］が OFF の場合は ON にしてください。

2．利用可能なネットワークが表示されますので、接続したいネットワーク名（SSID）をタップします。

3．パスワード（暗号化キー、セキュリティーキー、パスフレーズ、ネットワークキーとも呼ばれています）を入力してください。パスワードについては、Wi-Fi ルーターの「取扱説明書」をご覧ください。

5 プラグインカムと Wi-Fi ルーターの接続

カメラと Wi-Fi ルーターの接続（カメラのセットアップ方法）はクイックセットアップ、ルーターモード、WPS モードの 3 種類あります。

クイックセットアップで接続の場合

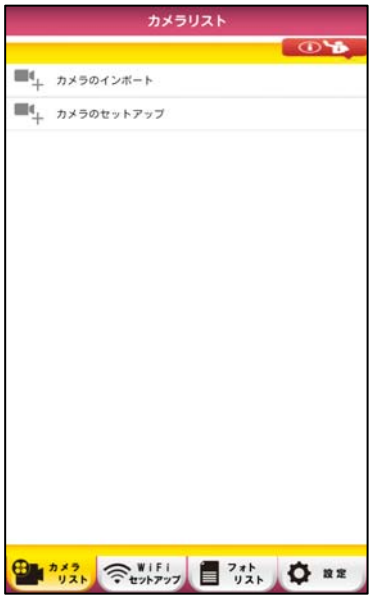
Wi-Fi ルーターの WPS 機能とカメラのインポート機能（QR コードの読み取りまたはカメラ検索）を使いますと、簡単に接続可能です。

1. カメラの電源を入れて起動完了までお待ちください。
起動中は動作ランプが緑点灯後に赤点滅します。その後、緑と赤の交互点滅／緑の点滅／オレンジで点灯のいずれかである事を確認してください。
カメラのペアリングボタンを約 1 秒押し続けて離してください。
動作ランプが緑の早い点滅になり、ピッと音が鳴ります。

2. Wi-Fi ルーターの WPS ボタンを押して Wi-Fi ルーターの WPS 機能を有効にしてください。
Wi-Fi ルーターが WPS でカメラと接続するまで約 1～2 分お待ちください。
カメラの動作ランプがオレンジ色に点灯し、ピピピピッと音が鳴ったらカメラと Wi-Fi ルーターの接続完了です。

※ご注意　緑の早い点滅のまま何もせず約 2 分経過するとピピッと音が鳴り赤の早い点滅に変わります。
その場合は、もう一度カメラのペアリングボタンを約 1 秒押し続けて離してください。
動作ランプが緑の早い点滅に変わるので、もう一度 Wi-Fi ルーターの WPS 機能を有効にしてください。
もしペアリングボタンを押さずにいると、約 5 分経過するたびに「ピー」と 7 回鳴ります。
約 15 分経過するとカメラが自動で再起動して WPS モードに入る以前の状態へ戻ります。

3. ［カメラリスト］-［カメラのインポート］をタップしてください。



4. カメラのインポート画面へ移動します。

［QR コード］または［カメラ検索］をタップしてください。

● ［QR コード］をタップした場合

5. QR コードの読み取り画面へ移動しますので、QR コードをアンドロイド端末の読み取り範囲内にかざしてください（QR コードは、付属品のカメラ ID ラベルに記載されています）。

6. QR コードの読み取りを完了すると、カメラ ID が自動で入力されます。

［カメラ名］をタップしてください。

カメラ名（2～20 文字）入力画面が表示されます。

お好みのカメラ名を入力し［OK］をタップしてください。
日本語にも対応しています。
デフォルトのカメラ名は PlugInCam△（△は数字）です
［パスワード］をタップしてください。

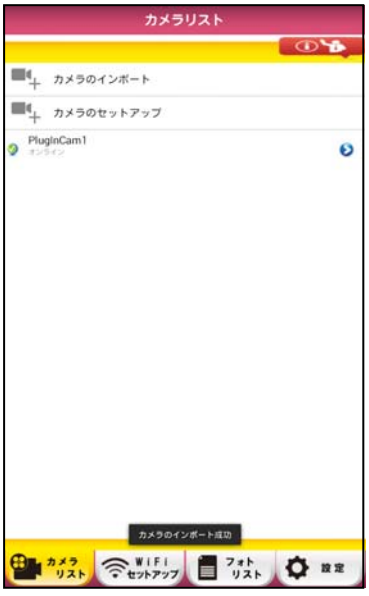
パスワード（8～15 文字）入力画面が表示されます。

パスワードは 00000000 を入力して［OK］をタップしてください。
ただしインポート元のカメラのパスワードが変更されている場合は変更されているパスワードを入力してください。
使用可能な文字は半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです。

7. カメラのインポート画面へ戻ります。

画面下の［OK］をタップしてください。

8. カメラリストへ移動します。



カメラリストへカメラが登録され、［オンライン］と表示されます。
また［カメラのインポート成功］と表示されます。
カメラ名をタップするとライブ映像へ切り替わります。

●［カメラ検索］をタップした場合

5. LAN 上にあるカメラが表示されます（［カメラリスト更新］でもう一度検索します）。

インポートしたいカメラ ID をタップしてください。

6. カメラ ID が自動で入力されます。

［カメラ名］をタップしてください。

カメラ名（2～20 文字）入力画面が表示されます。

お好みのカメラ名を入力し［OK］をタップしてください。
日本語にも対応しています。
デフォルトのカメラ名は PlugInCam△（△は数字）です。
［パスワード］をタップしてください。

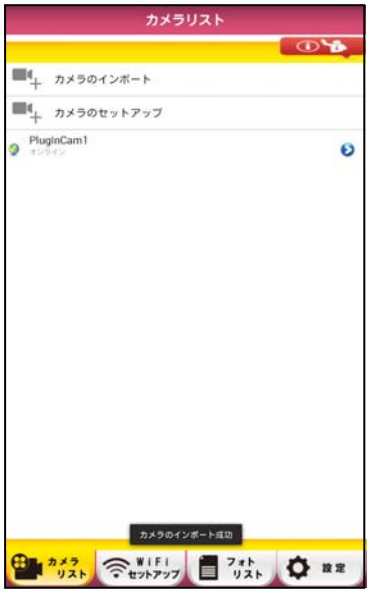
パスワード（8～15 文字）入力画面が表示されます。

パスワードは 00000000 を入力して［OK］をタップしてください。
ただしインポート元のカメラのパスワードが変更されている場合は変更されているパスワードを入力してください。
使用可能な文字は半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです。

7. カメラのインポート画面へ戻ります。

画面下の［OK］をタップしてください。

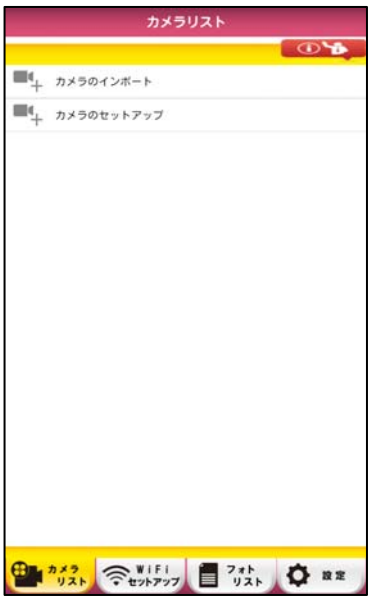
8. カメラリストへ移動します。



カメラリストへカメラが登録され、［オンライン］と表示されます。
また［カメラのインポート成功］と表示されます。
カメラ名をタップするとライブ映像へ切り替わります。

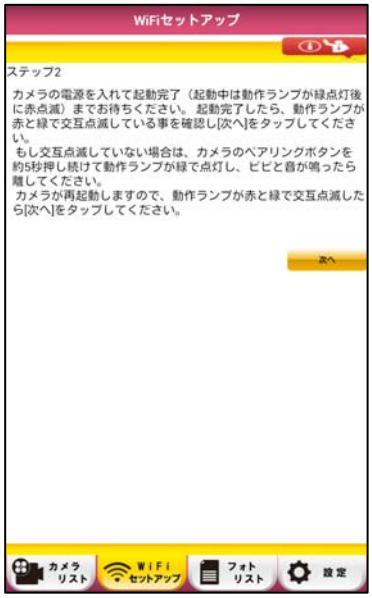
ルーターモードでの接続の場合

1. アプリの画面上［カメラのセットアップ］または、画面下のタブ［WiFi セットアップ］をタップしてください。

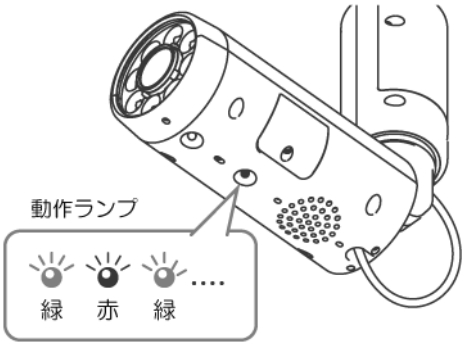


2. ［ルーターモード］をタップしてください。

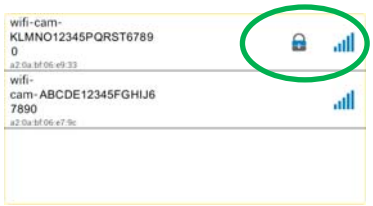
3. カメラの動作ランプが赤と緑の交互点滅しているのを確認し［次へ］をタップしてください。



動作ランプが緑と赤で交互点滅していない場合は、カメラのペアリングボタンを押し続け、動作ランプが緑で点灯したら離してください。
カメラが再起動しますので、動作ランプが緑と赤で交互点滅したら［次へ］をタップしてください。



4. カメラ ID が表示されますので、接続したいカメラ ID をタップしてください。



複数台のカメラを設置済みの場合、接続済みのカメラには［鍵アイコン］が表示されます。

5. カメラからの映像が表示されたら［次へ］をタップしてください。

カメラからの映像が表示されず下図のように表示された場合

［接続が切れました。もう一度接続してください］をタップしてください。ステップ 1 へ戻ります。

アンドロイド端末の［設定］-［無線とネットワーク］-［Wi-Fi］をタップしてください。
カメラ ID が wifi-cam-△△△（△△△は英数字）のように表示されていますのでタップしてください。
［接続済み］と表示されたらアプリへ戻り［ルーターモード］をタップしてステップ 2 からもう一度セットアップをやり直してください。
その際カメラの電源を入れ直す必要はありません。

6. ネットワーク名（SSID）が表示されます。

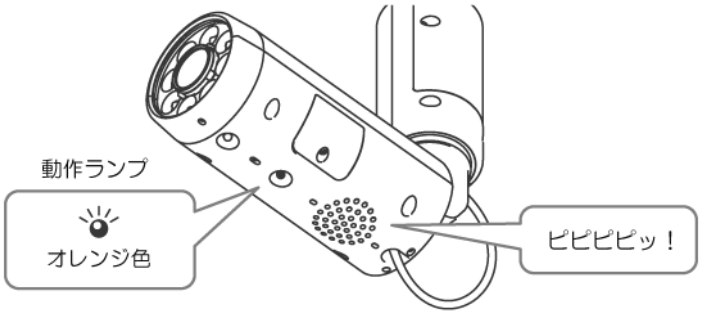
カメラと接続したいネットワーク名（SSID）をタップしてください。

WiFi ルーターのパスワード（セキュリティーキー）入力画面が表示されます。

パスワード（セキュリティーキー）を入力したら［OK］を
タップしてください。
［パスワードを表示］をタップすると、入力中の文字を表示できます。

カメラが自動で再起動しますので接続するまでお待ちください。

カメラの動作ランプがオレンジ色に点灯し、「ピピピピッ」と音が鳴ると接続完了です。
※ご注意　［パスワード］を間違えて入力した場合、100%になっても緑点滅のままとなり接続できません。この場合はルーターモードを始めから行ってください。



7. カメラ名（2～20 文字）とパスワード（8～15 文字）を変更して［OK］をタップしてください。

変更しなくても動作しますが、その場合カメラ名とパスワードはデフォルトのままになります。
（セキュリティ上、パスワードを変更することをお奨めします）。
デフォルトのカメラ名　　PlugInCam△（△は数字）
デフォルトのパスワード　　00000000

カメラ名は日本語も対応しています。
パスワードで使用可能な文字は半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです。

カメラ名とパスワードが記録されます。

［パスワード変更成功］と表示されない場合は、入力したパスワードに変更されていません（デフォルトのままになっています）。
ライブ映像に切り替わった後で、画面下の設定タブからログインパスワード管理へ入りパスワードを設定し直してください。

8. 画面は自動でライブ映像に切り替わります。

自動で切り替わらない場合は、一旦アプリを終了した後、もう一度アプリを起動してください。
アプリが起動後、カメラリスト上のカメラがオンラインと表示されます。
タップするとライブ映像に切り替わります。

WPS モードでの接続の場合

1. WiFi ルーターが WPS 機能をサポートし、無線のセキュリティが WPA または WPA2 であるかを確認してください（無線のセキュリティが WEP の場合は使用できません）。

2. アンドロイド端末と WiFi ルーターの接続を確認してください。

接続されていない場合は、下記の手順で接続します。

1．アンドロイド端末の［設定］-［無線とネットワーク］-［Wi-Fi］をタップしてください。
［Wi-Fi］が OFF の場合は ON にしてください。

2．利用可能なネットワークが表示されますので、接続したいネットワーク名（SSID）をタップしてください。

3．パスワード（暗号化キー、セキュリティーキー、パスフレーズ、ネットワークキーとも呼ばれています）を入力してください。
パスワードについては、WiFi ルーターの説明書をご覧ください。

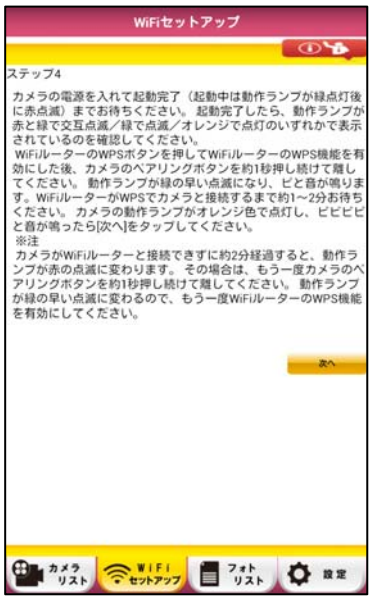
接続している事を確認したら［次へ］をタップしてください。

3. WiFi ルーターが接続済みと表示されている事を確認し［次へ］をタップしてください。

異なる WiFi ルーターが接続されている場合は、接続したいネットワーク名（SSID）をタップしてください。
接続したいネットワーク名（SSID）が接続済みと表示されるまでお待ちください。

［次へ］が画面下に隠れている場合は、上方向へフリックすると［次へ］が表示されます。

4. WiFi ルーターの WPS ボタンを押して WiFi ルーターの WPS 機能を有効にしてください。



カメラのペアリングボタンを約 1 秒押し続けて離してください。動作ランプが緑の早い点滅になり、「ピッ」と音が鳴ります。
WiFi ルーターが WPS 機能でカメラと接続するまで約 1～2 分お待ちください。
カメラの動作ランプがオレンジ色に点灯し、「ピピピピッ」と音が鳴ったら［次へ］をタップしてください。

※ご注意　緑の早い点滅のまま何もせず約 2 分経過すると「ピピッ」と音が鳴り赤の早い点滅に変わります。その場合は、もう一度カメラのペアリングボタンを約 1 秒押し続けて離してください。
動作ランプが緑の早い点滅に変わるので、もう一度 WiFi ルーターの WPS 機能を有効にしてください。

もしペアリングボタンを押さずにいると、約 5 分経過するたびに「ピー」と 7 回鳴ります。約 15 分経過するとカメラが自動で再起動して WPS モードに入る以前の状態へ戻ります。

カメラを検索しますのでお待ちください。

検索されたカメラ ID が表示されますのでタップしてください。

カメラ ID が複数表示されている場合は、接続したいカメラ ID をタップしてください。

5. カメラ名（2～20 文字）とパスワード（8～15 文字）を変更して［OK］をタップしてください。

カメラの旧パスワードを入力後に新パスワードを入力してください。
旧パスワードのデフォルトは 00000000 です。
変更しなくても動作しますが、その場合カメラ名とパスワードはデフォルトのままになります。
（セキュリティ上、パスワードを変更することをお奨めします）。
デフォルトのカメラ名　　PlugInCam△（△は数字）
デフォルトのパスワード　　00000000

カメラ名は日本語も対応しています。
パスワードで使用可能な文字は半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです。

カメラ名とパスワードが記録されます。

［パスワード変更成功］と表示されない場合は、入力したパスワードに変更されていません（デフォルトのままになっています）。
ライブ映像に切り替わった後で、画面下の設定タブからログインパスワード管理へ入りパスワードを設定し直してください。

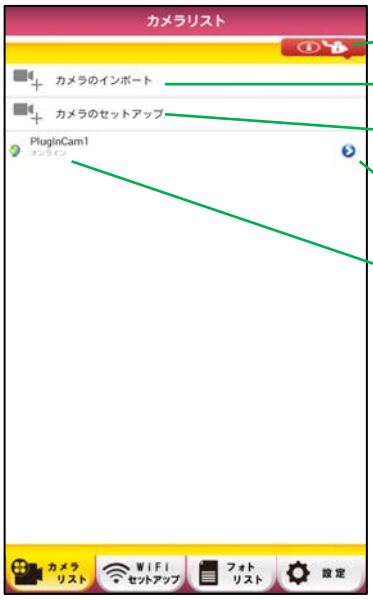
画面は自動でライブ映像に切り替わります。

自動で切り替わらない場合は、一旦アプリを終了した後、もう一度アプリを起動してください。
アプリが起動後、カメラリスト上でカメラがオンラインと表示されます。
タップするとライブ映像に切り替わります。

D. アプリの使い方

［カメラリスト］

カメラの選択・ライブ映像の表示等をします。



・アプリ情報を表示します

・カメラをカメラリストへ登録します

・カメラと WiFi ルーターを接続します

（画面下のタブ［WiFi セットアップ］と同じ機能です）

・カメラ設定を表示します

・セットアップ済みのカメラ名と WiFi ルーターの接続状態を表示します

［オンライン］	接続されています
［オフライン］	接続されていません
［接続中…］	接続中です
［パスワードが違います］	カメラパスワードが違っています

タップするとライブ映像が表示されます。

ロングタップするとポップアップメニューが表示されます。

アンドロイド端末の戻るボタンを押すと終了画面が表示されます。

［OK］	終了します
［バックグラウンド］	次回アプリを起動した時に カメラリストの画面から起動します
［キャンセル］	カメラリストに戻ります

ライブ映像

・ライブ映像を表示します

・［設定］-［ライブ映像設定］-［時刻表示］を ON にしていると
現在時刻が表示されます

・ピンチイン・ピンチアウト・フリックができます

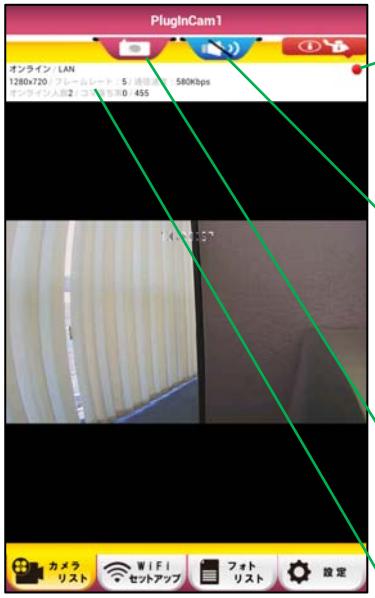
・カメラリストに戻るにはアンドロイド端末の戻るボタンを
タップしてください

・アンドロイド端末を横向きにすると自動回転します

・自動回転を OFF にはできません

・アンドロイド端末の［設定］-［ユーザー補助］-［画面の自動回転］
の設定よりも優先します

自動回転したライブ映像



・録画中の場合に表示されます

・microSD カードの容量不足になった瞬間および microSD カードが抜かれた瞬間は点滅したままです。一旦ライブ映像を抜けて再度ライブ映像に入った後に表示がなくなります。

・音声の設定をします

［音声なし］　カメラからの音声は聞こえません

［音声あり］　カメラからの音声が聞こえます

［お話し機能］　アンドロイド端末側で喋るとカメラから再生されます

・静止画を撮影します

撮影した静止画はフォトリストに登録されます

・ステータス表示

オンライン / LAN
1280x720 / フレームレート：5 / 通信速度：580Kbps
オンライン人数2 / コマ落ち率0 / 455

オンライン／○○○	接続モード（LAN、P2P、中継）
○○○**x**△△△	ライブ映像の解像度 （1280x720、640x480、320x240）
フレームレート：○○○	フレームレート （1 秒間に表示される画面数）
通信速度：○○○**Kbps**	現在の転送レート（1 秒間のビット数）
オンライン人数：○○○	現在カメラに接続中のアンドロイド端末数
コマ落ち率 ：○○○**/**△△△	コマ落ち数／受信画面数

カメラとアプリとの接続タイプは 3 通りあります。

LAN　カメラとアンドロイド端末が同じ WiFi ルーターに接続します。

P2P　カメラとアンドロイド端末をインターネット上で直接接続します。

中継　カメラとアンドロイド端末をインターネット上の中継サーバーを介して接続します。

中継モードで接続できる時間は約 30 秒です。

※ご注意

どの接続タイプになるかは選ぶ事はできません。3 つのタイプの内で一番レスポンスの早いタイプが自動で選ばれます。通常、同一 LAN 内では LAN が選ばれ、外出先などから接続する場合は P2P または中継が選ばれます。

ポップアップメニュー

カメラリストのカメラ名をロングタップすると、ホップアップメニューが表示されます。

・アンドロイド端末をカメラへ再接続します

・カメラ設定を表示します

・検知したイベントを表示します

［再起動］	カメラが再起動した場合
［モーション検知］	モーション検知した場合
［音声検知］	音声検知した場合
［microSD カードの容量不足です］	microSD カードが容量不足の場合
［microSD カードがありません］	microSD カードが抜けた場合

・カメラを削除します

アンドロイド端末のカメラリストから抹消しますが、カメラと WiFi ルーターは接続されたままです

カメラ設定

ホップアップメニューの［カメラ設定］をタップすると［カメラ設定］画面が表示されます。

・カメラ ID を表示します

・カメラ名を表示します

2～20 文字でお好みの名前（日本語も対応しています）に変更できます

・パスワードを伏字で表示します

・パスワードの文字数は 8～15 文字です

・使用可能な文字は半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです

・カメラリストの接続状態に［パスワードが違います］と表示される場合にタップして正しいパスワードを入れてください

・カメラ ID を QR コードで表示します

カメラのインポート

カメラリストへカメラの登録のみを行います（カメラと WiFi ルーターの接続は行いません）。

- 手動でカメラリストへ登録の場合
- QR コードでカメラリストへ登録の場合
- LAN 上で既にセットアップ済みのカメラを、セットアップされていないアンドロイド端末へ登録する場合

●手動でカメラリストへ登録の場合の手順

1. ［カメラ ID］をタップしてカメラ ID を入力し［OK］をタップしてください。

2. ［カメラ名］をタップしてお好みのカメラ名（2～20 文字）を入力し［OK］をタップしてください。
日本語にも対応しています。

3. ［パスワード］をタップしてパスワード（8～15 文字）を入力し［OK］をタップしてください。
パスワードのデフォルトは 00000000 です。
ただしインポート元のカメラのパスワードが変更されている場合は変更されているパスワードを入力してください。
使用可能な文字は半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです。

4. 画面下の［OK］をタップしてください。

5. カメラリストへカメラが登録されます。
また画面下部に［カメラのインポート成功］と表示されます。

●QR コードでカメラリストへ登録の場合の手順

1. ［QR コード］をタップしてください。
2. ［QR コード］をアンドロイド端末の読み取り範囲内にかざすと
   自動的に読み取ります
   （QR コードは、付属品のカメラ ID ラベルに記載されています）。

3. ［カメラ名］をタップしてお好みのカメラ名（2～20 文字）を入力し
   ［OK］をタップしてください。
   日本語にも対応しています。

4. ［パスワード］をタップしてパスワード（8～15 文字）を入力し
   ［OK］をタップしてください。
   パスワードのデフォルトは 00000000 です。
   ただしインポート元のカメラのパスワードが変更されている場合は
   変更されているパスワードを入力してください。
   使用可能な文字は半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角
   アンダーバーです。

5. 画面下の［OK］をタップしてください。

6. カメラリストへカメラが登録されます。
   また画面下部に［カメラのインポート成功］と表示されます。

●LAN 上で既にセットアップ済みのカメラを、セットアップされていないアンドロイド端末へ登録する場合の手順

1. ［カメラ検索］をタップしてください。

2. LAN 上にあるカメラが表示されます
（［カメラリスト更新］でもう一度検索します）。
3. インポートしたいカメラ ID をタップしてください。

4. ［カメラ名］をタップしてお好みのカメラ名（2～20 文字）を入力し
［OK］をタップしてください。
日本語にも対応しています。

5. ［パスワード］をタップしてパスワード（8～15 文字）を入力し
［OK］をタップしてください。
パスワードのデフォルトは 00000000 です。
ただしインポート元のカメラのパスワードが変更されている場合は変更されているパスワードを入力してください。
使用可能な文字は半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです。

6. 画面下の［OK］をタップしてください。

7. カメラリストへカメラが登録され、［オンライン］と表示されます。
また画面下部に［カメラのインポート成功］と表示されます。

カメラのセットアップ

画面下部のタブ［WiFi セットアップ］へ進みます。

［WiFi セットアップ］

カメラと WiFi ルーターを接続します。

詳しい説明は

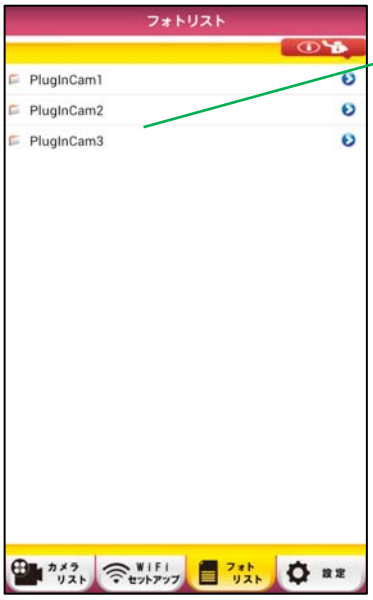
20 ページ　C.設置方法　5 プラグインカムと Wi-Fi ルーターの接続　ルーターモードで接続の場合または

25 ページ　C.設置方法　5 プラグインカムと Wi-Fi ルーターの接続　WPS モードで接続の場合をご覧ください。

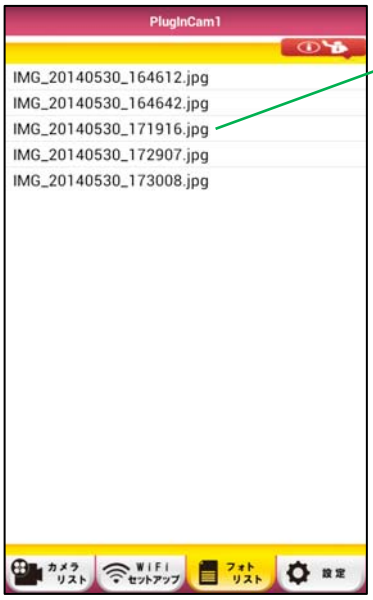
・カメラのセットアップ方法を選べます

［フォトリスト］

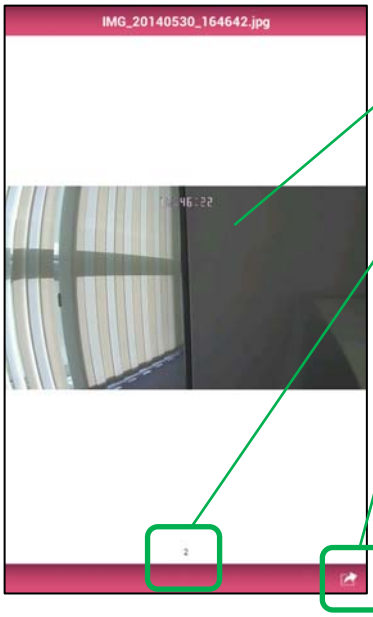
静止画を表示します。



・セットアップ済みのカメラが表示されます
　ご希望のカメラを選んでタップしてください



・静止画のリストが表示されます
　ご希望の静止画を選んでタップしてください



・静止画が表示されます

・このフォルダ内での通し番号です

・ファイルの削除・移動・コピーができます

［削除］　このフォルダから削除します

［移動］　このフォルダからアンドロイド端末の DCIM フォルダへ移動します

［コピー］　このフォルダからアンドロイド端末の DCIM フォルダへコピーします

［設定］

管理設定を行います。

・セットアップ済みのカメラが表示されます

・カメラを選んでタップしてください

・管理設定ができるのはオンライン中のカメラのみです

・管理設定にログインできるのは同時に一人のみです

・管理者名と管理者パスワードを入力します

デフォルトの管理者名　　admin

デフォルトの管理者パスワード　　0000

・使用可能な文字は半角英文字・半角数字・半角アンダーバーです。
半角英文字は大文字小文字の区別があります

・管理者名で使用可能な文字数は 2～20 文字です

・管理者パスワードで使用可能な文字数は、0（無し）～15 文字です

さまざまな設定が表示されます

ご希望の項目をタップしてください

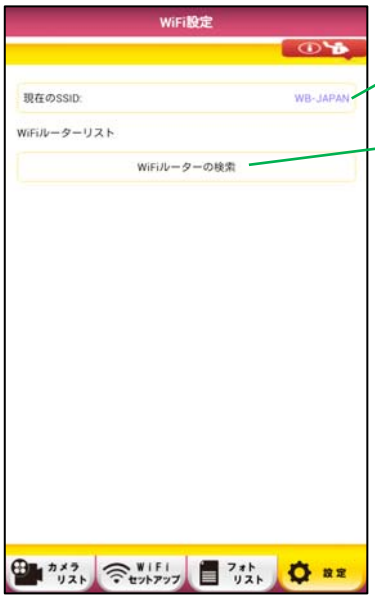
カメラ情報

カメラの IP アドレス等の情報を表示します。

［接続方式］	カメラと WiFi ルーターの接続方式を表示します
［IP アドレス］	カメラの IP アドレスを表示します
［MAC アドレス］	カメラの MAC アドレスを表示します
［機種番号］	カメラの機種番号を表示します
［ファームウェアバージョン］	カメラのファームウェアバージョンを表示します

WiFi 設定

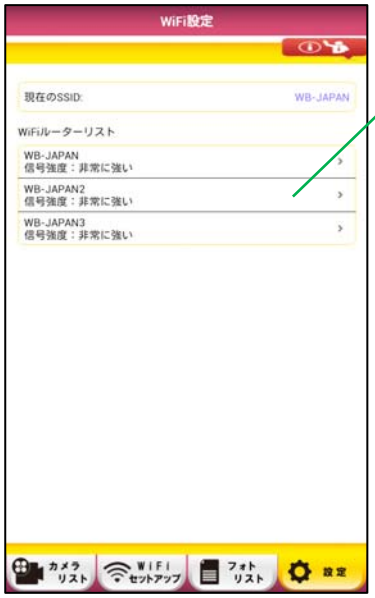
接続可能な Wi-Fi ネットワークが複数ある場合、カメラをご希望のネットワークへ変更します。



・現在のネットワーク名（SSID）を表示します

・タップすると検索を始めます

・WiFi ルーターを検索しますのでお待ちください。



・範囲内の WiFi ルーターが表示されます

　ご希望の WiFi ルーターをタップしてください

ご希望の WiFi ルーターのセキュリティーキーを 2 か所入力して［OK］をタップしてください。

入力が正しければカメラが再起動してご希望の WiFi ルーターに接続します（カメラの動作ランプがオレンジに点灯します）。

またその際、このカメラはアンドロイド端末上でオフラインになります。

オンラインにするためにはアンドロイド端末を WiFi ルーターに接続し直してください。

通知設定

設定したイベントが検知された時に Email での静止画送信やアンドロイド端末の警告音で通知します。

※ご注意　環境により Email の送信・受信に遅延が生じる場合があります。

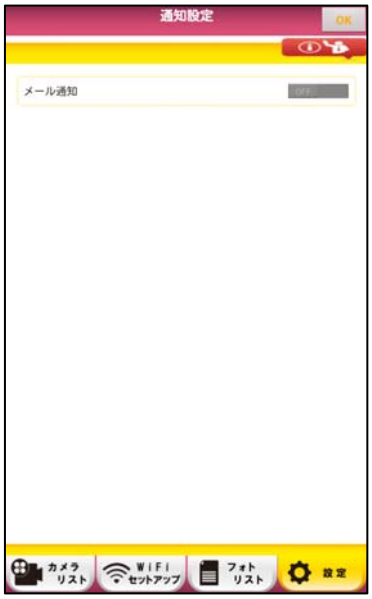
・メール通知の詳細へ移動します

・警告通知の詳細へ移動します

・メール通知の件名を入力します

メール通知

イベントをメールでお知らせします。



［メール通知］

メール通知を ON／OFF します

［メール送付先］

メールの送付先を入力します

［モーション検知］

何か動きがあった場合に通知します

［音声検知］

大きな音がした場合に通知します

［SD カード抜け検知］

microSD カードがカメラ本体から抜けると通知します

［SD カード容量不足通知］

microSD カードの容量が不足（残り約 200MB 以下）すると通知します

イベント発生時に受信するメールについて

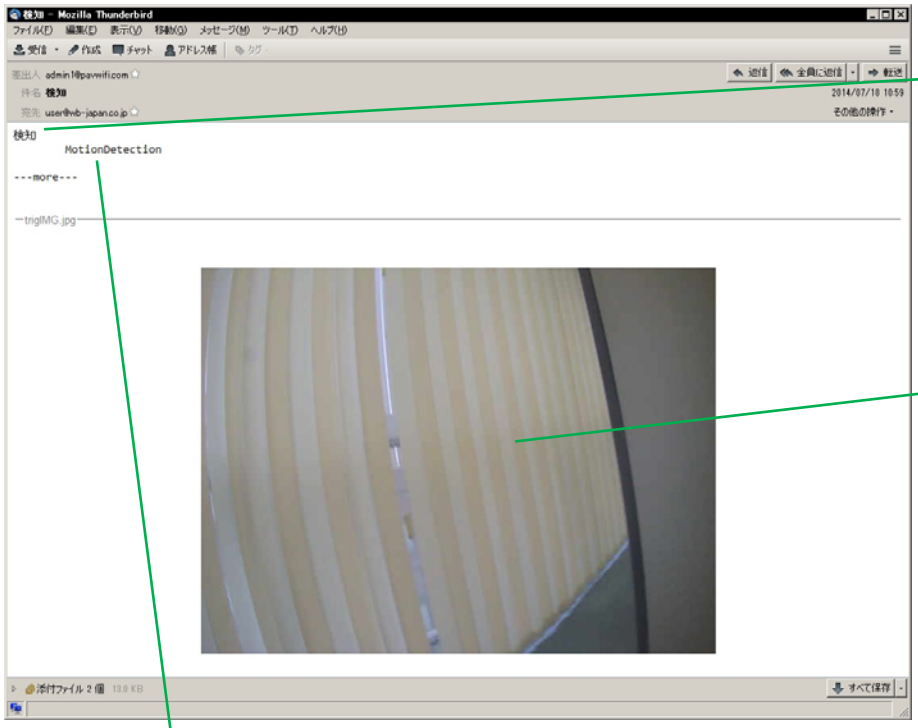
●メッセージの表示形式は html 形式に設定してください。

●添付ファイルを本文に表示するように設定してください。

●送信者は admin1@pavwifi.com です。

迷惑メール扱いにならないようにメーラーの設定・ご利用のプロバイダーの設定を行ってください。

下記はメーラーに[THUNDER BIRD]を利用している例です。



・メールの件名

・検知した時の静止画像

・検知した内容

MotionDetection	モーション検知
SoundDetection	音声検知
SDCardRemove	microSD カード抜け検知
SDCardFull	microSD カード容量不足通知

警告通知

イベントをアンドロイド端末の通知音でお知らせします。

アンドロイド端末の［設定］-［音］-［デフォルトの通知音］でお好みの物を設定してください。

アンドロイド端末の音量が 0 になっていると聞こえませんので調整してください。

［警告通知］

警告通知を ON／OFF します

警告したいイベントをタップするとチェックマークが付きます

［モーション検知］

・何か動きがあった場合に通知します

・モーション検知してから約 1 分以内にまたモーション検知をしても通知はしません

［音声検知］

・大きな音がした場合に通知します

・音声検知してから約 1 分以内にまた音声検知をしても通知はしません

［SD カード抜け検知］

microSD カードがカメラ本体から抜けると通知します

［SD カード容量不足通知］

microSD カードの容量が不足（残り約 200MB 以下）すると通知します

ライブ映像設定

ネットワークの状態に合わせ、ビデオの画質を設定できます。

［画質設定］

タップして画質についての設定をします

［LED 設定］

タップして LED の点灯のしかた・周波数の設定をします

［時刻表示］

ライブ映像の時刻表示を ON／OFF します

デフォルトは ON です

［マイク入力］

マイク入力を ON／OFF します

デフォルトは ON です

［映像反転］

ライブ映像の上下反転を ON／OFF します

デフォルトは OFF です

画質設定

［フレームレート優先］／［画質優先］から選択します

デフォルトは画質優先です

・解像度を下記から選択します

［1280 x 720］

［640 x 480］

［320 x 240］

デフォルトは 1280x720 です

・転送速度が遅い環境では、フレームレート優先に設定し解像度も低くすることをお勧めします。

LED 設定

赤外線（または白色）LED の設定を行います。

［自動検知］／［LED オン］／［LED オフ］から選択します

・デフォルトは自動検知です

［自動検知］

明るい場所では消灯し暗い場所では点灯を自動で行います

［LED オン］

常に点灯します

［LED オフ］

常に消灯します

[周波数設定]　周波数を［50Hz］または［60Hz］から選択します

・デフォルトは 50Hz です

・画面に波のようなノイズが出た場合に切り替えてください

SD カード録画設定

カメラに microSD カードを挿入すると録画機能が有効になります。

対応する microSD カードは最大 32GByte（クラス 4 以上）までです。

※ご注意　アンドロイド端末に microSD カードを入れても録画はできません。

［microSD カード保存］

・microSD カードへの録画を ON／OFF します

・microSD カードがカメラに入っていない場合は ON にできません

［microSD カードの状態］

microSD カードあり　　microSD カードがカメラに入っています

microSD カードなし　　microSD カードがカメラに入っていません

microSD カードなしと表示の場合は microSD カードをカメラに入れてください

［microSD カード保存］を ON にします

［microSD カード上書き］

microSD カードの空き容量が無い時に上書きをする／しないの選択をします

チェックあり　　上書きします

チェックなし　　上書きしません

デフォルトはチェックなしです。

［連続録画］

連続して録画します。

約 120 秒ごとにファイルが生成されます。

microSD カードに空き容量がなくなったとき［SD カード上書き］にチェックが入っていれば、古いファイルから順に削除され新しいファイルが上書きされます。

チェックが入っていなければ、録画を停止します。

画面右上の［OK］をタップすると録画開始になります。

［トリガー録画］

イベント（モーション検知等）が発生したときに自動的に録画します。

約 60 秒間録画します。その間にまたイベントが発生した場合は、更に約 60 秒間延長して録画し他のイベント発生がない場合は､約 60 秒で録画を停止します。

画面右上の［OK］をタップすると録画開始になります。

［SD カードの状態］

カメラの SD カードについて自動判別して表示します

［SD カードあり］	カメラに microSD カードが入っています
［SD カード容量不足］	microSD カードの空き容量がありません 残り約 200MB 以下で表示されます
［SD カードなし］	カメラに microSD カードが入っていません

SD カードのビデオ再生

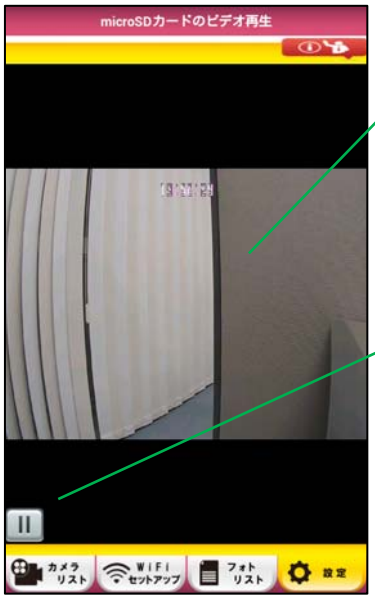
microSD カードの録画ファイルを再生します。

※ご注意

接続タイプが中継の場合は再生できません。

・録画済みのファイルが表示されます

ご希望のファイルをタップしてください



・録画ファイルが再生されます

カメラと通信しながら再生するので滑らかに再生できません。

タップすると再生を開始します

（この表示中は一時停止をしています）

タップすると一時停止します

（この表示中は再生しています）

ログインパスワード管理

より安全に PlugInCam をお使いいただくために、パスワード管理は 2 段階になっています。

第 1 段階：カメラパスワード

カメラへの接続認証用のパスワードです。

初めてプラグインカムをネットワークに接続するとき、及び、通常の使用時でも[ログインパスワード管理]から[カメラパスワード]を変更することができます。

（カメラパスワードのデフォルトは 00000000 です）

セキュリティのため、[カメラパスワード]は変更することをお奨めします。

使用可能な文字は、半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです。

使用可能な文字数は 8～15 文字です。

第 2 段階：管理者名と管理者パスワード

カメラの管理設定用の管理者名とパスワードです。

カメラごとに［管理者名］と［管理者パスワード］を設定します。

（デフォルトは管理者名：admin、管理者パスワード：0000）

セキュリティのため、管理設定用の［管理者名］と［管理者パスワード］は変更することをお勧めします。

使用可能な文字は、半角英文字（大文字小文字区別あり）・半角数字・半角アンダーバーです。

管理者名で使用可能な文字数は 2～20 文字です。

管理者パスワードで使用可能な文字数は 0～15 文字です（0 は管理者パスワード無しの意味です）。

日付と時刻

現在の日付等を表示します。

・ご希望の時間帯へ変更します

・デフォルトは日本標準時です

・間違った時刻が表示されている場合は設定し直してください

・サマータイムを ON／OFF します

・現在の日付を表示します

・現在の時刻を表示します

［アプリ情報］

ユーザーマニュアルやアプリのバージョン等を表示します。

アプリの画面右上 をタップすると［アプリ情報］画面になります。

［カラー設定］

　アプリの背景色を変更します

［クイックセットアップガイド］

　クイックセットアップガイドを表示します

［ユーザーマニュアル］

　ユーザーマニュアルを表示します

［アプリバージョン］

　アプリのバージョンを表示します

［空き容量］

　アンドロイド端末の内部ストレージの空き容量を表示します

［ファイル使用量］

　カメラで撮影した静止画（フォトファイル）の使用容量を表示します

カラー設定

・赤／黄色／青／緑から選択します

・デフォルトは緑です

E. 故障かな？と思ったら

	症状	原因や対処法
1	セットアップができない	**●アンドロイド端末と Wi-Fi ルーターが接続されていない** ・ご使用になる Wi-Fi ルーターの[SSID]と[パスワード]を確認して、正しく入力してください。 **●[ルーターモード]でセットアップすると、アンドロイド端末が再起動する** ・数回試して設定できない場合は、[WPS]モードで設定し直してください。 **●iPhone を Wi-Fi ルーターとして使用している（テザリング機能）** ・iPhone のテザリング機能には対応していませんのでご使用出来ません。 **●Wi-Fi ルーターのプライベートセパレーター機能が有効になっている** ・プライベートセパレーター機能を無効にするか、プライベートセパレーター機能がない Wi-Fi ルーターをご使用ください。
2	動作ランプが点灯しない	**●カメラの電源が入っていない** ・電球ソケットにしっかりとはまっているか確認してください。 ・電球の電源が入っているか確認してください。 ・変換プラグをお使いの場合は変換プラグにしっかりとはまっているか確認してください。
3	動作ランプが緑点滅を繰り返す	**●カメラと Wi-Fi ルーター間の通信が不良** ・カメラと Wi-Fi ルーター間に、障害物の無い場所、又はより近い場所でご使用ください。
4	外出先からアクセスできない	**●Wi-Fi ルーターがインターネットに接続されていない** ・Wi-Fi ルーターのインターネットモデム等へ接続するケーブルが正しく挿入されているか確認ください。 ・Wi-Fi ルーターの電源を切り、10 秒以上待ってから再接続してください。 ・上記の処置をしてもインターネットに接続されない場合は、インターネットモデムの電源を切り、10 秒以上待ってから再接続してください。
5	同一 LAN 内にいるのに LAN モードにならない	**●カメラとアンドロイド端末が同一の Wi-Fi ルーターに接続されていない** ・カメラとアンドロイド端末を同一の Wi-Fi ルーターに接続してください。
6	外出先から見るといつも中継モードになる（P2P モードにならない）	**●Wi-Fi ルーターのモード設定が適切でない** ・インターネットモデムにルーター機能がない場合は Wi-Fi ルーターの設定を[ルーターモード]にしてください。 ・インターネットモデムがルーター機能を内蔵したルーターモデムの場合は Wi-Fi ルーターの設定を[アクセスポイントモード]にしてください。

7	microSD カードに録画できない	**●microSD カードがカメラに装着されていない** ・microSD カードをカメラに装着してください。（Page11 [microSD カード（別売品）の取り付け]参照） **●指定の microSD カードでない** ・指定の microSD カードへ交換してください。（Page11 [microSD カード（別売品）の取り付け]参照） **●[トリガー録画]に設定されている** ・[トリガー録画]に設定されていると、被写体に動きのあった時しか録画しません。設定を[連続録画]にしてください。
8	録画した映像を再生できない	**●指定の microSD カードを使用していない** ・指定の microSD カードへ交換してください。（Page11 [microSD カード（別売品）の取り付け]参照） **●パソコン（PC）の動画プレイヤーが適合していない** ・推奨の動画プレイヤーを使用してください。（Page11[パソコンで再生の場合]参照）
9	モーション検知機能が働かない	**●モーション検知の設定をしていないか、通知設定をしていない** ・アンドロイド端末の設定を確認ください。 **●モーション検知後、1 分間以上経過してない** ・連続検知を避ける為、検知後 1 分間は再検知しませんのでご注意ください。
10	[音声あり]に設定した時にノイズが聞こえる	**●カメラの設置環境やインターネット環境により、ノイズが聞こえる場合がありますが、故障ではありません**
11	[お話し機能]に設定した時、話した声が何度も聞こえてくる	**●カメラのスピーカから出力された音声が、アンドロイド端末のマイクに入り、これを繰り返す事で発生します** ・カメラとアンドロイド端末を遠ざけてご使用してください。

F. カメラのファームウェア更新

1．Windows　PC 等から下記 URL へアクセスして更新するファームウェアの zip ファイルをダウンロードしてください。
http://www.wb-japan.co.jp/product/plugincam/plugInCamCameraFirmware.html
ダウンロード完了後、zip ファイルを解凍すると“update720p.bin”が展開されます。

2．“update720p.bin”を microSD カードのルートフォルダにコピーしてください。

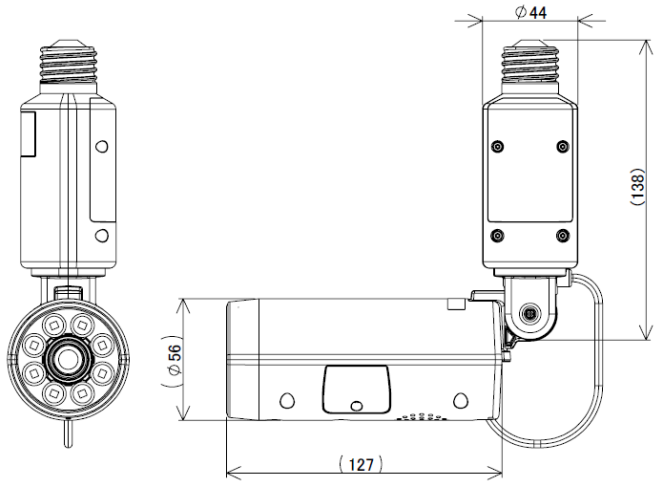
3．カメラの電源を切り、“update720p.bin”をコピーした microSD カードをカメラに入れてください。

4．カメラの電源を入れてください。
動作ランプが緑と赤の早い交互点滅になり、自動でファームウェアの更新作業を開始します。
更新作業は約 2 分かかりますのでお待ちください。
※　ご注意　更新作業中はカメラの電源を切らないようにしてください。

5．ファームウェアの更新が正常に完了すると「ピピピピッ」と音が鳴り自動的に再起動します。
このとき全ての設定は初期状態に戻ります。

6．カメラはルーターモードになっていますので（動作ランプが緑と赤の交互点滅）。
再度、ルーターモードで、カメラをセットアップしてください。

G. 仕様

型名	PIC-718-LD：白色 LED タイプ　PIC-718－IR：赤外線 LED タイプ
イメージセンサー	1/4 インチカラーCMOS センサー
レンズ	F2.2　f=2.5mm　画角 130°（対角）
角度調整	プリセット式（パン角：360°チルト角：135°）
ビデオ形式	動画：H.264, 静止画：JPEG
映像調整機能	自動露出制御／自動ホワイトバランス／自動ゲインコントロール
ナイトビジョン	対応（赤外線 LED タイプ、白色 LED タイプ）
解像度／フレームレート	720p (1280 x 720)：20fps VGA (640 x 480)：30fps QVGA (320 x 240)：30fps
録音・録画機能	記録媒体：microSD カード（最大容量 32Gbyte） 転送速度：CLASS4 以上 録画時間：2 時間／1Gbyte
画像処理ハードウエア	プロセッサー：ARM9 Base フラッシュメモリー：64Mbit SDRAM：64MB
音声形式	双方向対応 PCM
無線 LAN 規格	IEEE802.11b/g/n WLAN
無線伝送速度	IEEE802.11n：150Mbps IEEE802.11g：54Mbps IEEE802.11b：11Mbps
セキュリティ	WEP，WPA-PSK（TKIP/AES），WPA2-PSK（TKIP/AES）
電源	AC100V　50Hz/60Hz　（定格消費電力 4.5W）
動作環境	温度　－10℃～＋45℃　湿度 20%～85%RH
外観（寸法）	 単位：(mm)
質量	約 250g

Android 版 Rev.1.2　株式会社ダブリュー・ビィ・ジャパン